

## 久万保育園

### 一人の尊厳

今年も9名の子どもたちが園を巣立っていきます。長い子は6年以上の時間を保育園で過ごしました。人生の始まりの大事な時期を、私たちに託していただいたことに感謝いたします。久万保育園では、「一の尊厳を守る」こと、つまり子ども一人ひとりの尊厳を守り、平等に保育をし、安全に気を配り、お互いが理解し合える関係性を身に付けていく保育を心掛けています。大人の都合で子どもに何かをさせるのではなく、子どもの個性やペースを大切にする、こういう保育が子どもの想像力を育み、コミュニケーションの力を身に付けていくのだと思います。今はまだ地面に根を張る時期です。保育園時代の経験とこれからの経験が、いずれ大きな幹になり、枝を張り、立派な大木になることを楽しみに送り出したいと思います。『卒園おめでとう！』  
(西田 紀子)



### 人生のヤマ場



ワイマールの教会で結婚式を挙げたカップルと出会いました!!

3月は卒業、別れの季節です。4月からの新しい、学校、クラス、グループ、職場などに期待と不安でソワソワする季節ですね。「あなたにとって、人生のヤマ場となった出来事は何ですか?」そんなアンケートの集計を目にしました。

すると・・・

幸せのヤマは「恋愛」で43.1%。

苦勞のヤマは「受験」で21.5%。

驚きました。

恋愛は男女ともに10～50代の各年代で首位だったそうです!!

何とも人間らしいその結果に、可愛らしくもホッとした気持ちになりました。

人生のヤマ場に乾杯!

(NIKONIKO 館長 白川 真理)

# NIKO NIKO 館

## 積み重ねた日々をふり返って…

4月桜と共に新しい出会いから、早いもので3月。お別れの季節です。あと1か月もすれば、桜も新しい出会いの準備をすることでしょう。今年は、NIKO NIKO 館も20周年を迎えることができました。地域の皆さんの力をお借りして、また要望に応えることで、NIKO NIKO 館の魅力を作り上げてきました。私たちスタッフは、いつの時代も皆さんに子ども達のことをよく観察して下さり、その眼差しの優しさに、感動させられることも度々でした。今年も皆さんの力をお借りし、多様なおつきあいを体験する中で、育ってきた子どもたちの姿、お互いを感じた喜び、感謝、いろいろな人との出会いがひとり一人の力になってきたことを私たちスタッフも「これでよかった」「これからのNIKO NIKO 館に向けて多様な交流を続けよう」再確認することができました。これからの未来に向けて、子ども集団だけでなく、自分の周りにはいろいろな人がいること、そしてお互いに良い刺激を受けながら成長していきたいと思っています。(大堀 純子)



今年のお餅は僕たちが作ったお米です!味付けは…お楽しみ。



美味しくなっ〜れ!



フラダンス披露(あけぼのにて)



「これからはも元気でいてね☆ありがとう」



花ひびけ❀子ゆも童育和会INくままちひなまつり



くままちひなまつり作品完成!ぜひ見に来てくださいね。

平成28年度 NIKO NIKO 館のイベントでは、地域の方、ボランティアの方々にご協力頂き、どのイベントも楽しく盛り上がり、皆さんの笑顔がたくさん見ることができました。

子どもにとって地域の大人との関わりは、多様な人間関係を体験する社会訓練の場であり、地域文化や生活技術の伝承の場となります。このように人と人との繋がりを大切にしながら、家庭と学校だけではなく、NIKO NIKO 館が拠点となり、地域のなかで地域と一緒に子どもたちの健全育成を目指して今後も続けていきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

NIKO NIKO 館からの  
お知らせ  
お願い



### NIKO NIKO クラブ (学童保育) 入会についてのお知らせ

平成29年度 4月より入会希望の方は、NIKO NIKO 館までご相談下さい。

TEL 21-2335 担当 大堀

## スタッフブログ

### 〜 女子会♥ 〜

「ねえねえ。私がお寿司のシャリ作るからネタお願い。」と言うと「えー…?」と言いながらもニコニコしてネタを作ってくれた昔ながらの友だち。フェルトで作る手芸が今私にとってとても楽しいひとときです。作り合った作品を見ては、昔の話に花を咲かせる私たち。お茶をしながらおしゃべりするのが何よりのリフレッシュ!! これこそ女子会♥年を重ねてきた私たちだけど、いつの間にかタイムスリップして学生時代に戻っています。忙しい毎日の中でこの時間の“しあわせ”本当にありがたく思っています。いつまでもよろしくね。



(小黒 圭子)

## 子育てハッピーアドバイス



24

大人の都合で、  
あまりにも叱りすぎると、  
子どもの自立心を  
奪ってしまいます。



明橋 大二『日めくりカレンダー  
大好き!が伝わるほめ方・叱り方』  
一万年堂出版 2010年



ひろいおひらき

## 「バイバイ、タッチ!」

ある日の Happy House。昼食を食べて 7 組の親子さんが過ごされていきました。「さあ、そろそろ帰ろうか。」あるお母さんが言われて、2 歳の男の子が帰り支度を始めました。「〇〇くん帰るんだって。バイバイ。」と話す、「バイバイ」の声を聞いた子どもたちが、出口に集まってきました。「バイバイ。タッチ!」小さな手を合わせて、子どもたち同士がタッチしていきました。いつの頃からか、お友達が帰る時には「バイバイ、タッチ!」をしてお別れする子どもたちの姿が……。小さな子どもたち同士のつながりができてきたのです。そんなステキなつながりができたのは、お母さんたちがお子さんたちの様子をみんなで見守って下さったからかなと感じています。

いつのまにか 大きくなった      いつのまにか 泣かなくなった  
 いつのまにか こけなくなった      いろいろできるようになった  
 初めての出会い    初めての仲間    初めて知った    たくさんのこと  
 泣いて笑った    毎日みんなのこころのバネになった  
 (「こころのねっこ 作詞 南 夢未」)

この一年間、子どもたちの成長をお母さんたちと一緒に見守ることができ、私たちスタッフも幸せでした。これからも、さり気なく優しい子育て支援を心がけたいと思っています。  
 (水谷 伴美)

小ママピアニスト



ステキな笑顔に癒されます♡



## Happy House からの お知らせ お願い



### ふれあい広場 お別れ会

日時：3月16日(木) 10:30～11:30

場所：Happy House

今年度最後のふれあい広場です。春から入園されるお子さんは、ふれあい広場卒業となります。お子さんの成長を祝い、みんなで楽しい思い出を作りましょう。

\*平成 28 年度でお子さんが 3 歳になり、4 月から入園される親子さんには、修了証をお渡しします。

\*参加されたみなさんに、プレゼントをお渡しします。ぜひ、お誘い合わせてご参加ください。お待ちしております。



## おさなごの教育

「教育」という言葉から連想するのは、昔風に言えば礼儀作法に読み書きそろばんといったところでしょうか。では、小さなかわいいおさなごの教育とは? 幼い子どもは皆、活力に満ち、好奇心にあふれています。活力は喜びを高め、苦痛を小さくし、ねたみの心などを蹴飛ばしてしまいます。知性には活発な好奇心が必要とされます。ということは、幼い時期をできるだけ子どもらしく幸せに過ごさせることが、おさなごの教育ということになるのではないのでしょうか。  
 (伊東 道子)

## ●育和会あれこれ

### 定例行事

ぶどうグループになると、いろいろな定例行事が入ってきます。お茶、たいそう、リトミック、剣道、和太鼓です。特に和太鼓、剣道、お茶のお点前は 5 歳児にしかできない行事で、3、4 歳児の憧れでもあります。定例行事には、専門の講師をお招きし指導していただいています。外部から講師に来ていただくことで、子どもたちは



いい緊張感を持ちながら参加できますし、スタッフは指導の仕方を知り、保育に活かすことが出来ます。定例行事は、普段なかなか経験できないことを経験できる場であり、個性を発揮できる場でもあり、学びの場でもあります。

(西田 紀子)



月	火	水	木	金	土	日
 ● 久万保育園 ● Happy House ● NIKONIKO 館 ● つどいの広場 ● 保健センター		1 ● お茶、たいそう	2 ● ふれあい広場 ● おかしやさん	3 ● コーラス	4 ● こっこんコットン	5
6 ● ママの制作	7 ● 和太鼓 ● Happy カフェ	8 ● ひなまつりお茶会 ● ひなまつりお茶会 ● 笛ヶ滝 day	9 ● お別れ遠足 ● ふれあい広場 ● おかしやさん	10 ● コーラス ● おしゃべり Café	11 ● Cook ドウドウル	12
13 ● クッキング	14 ● 和太鼓	15 ● たいそう ● 笛ヶ滝 day、フラダンス	16 ● ふれあい広場 ● おかしやさん	17 ● お別れランチバイキング ● コーラス ● ひなまつり会	18	19
20	21	22 ● 笛ヶ滝 day	23 ● おかしやさん ● 乳児健診	24 ● 退園式	25 ● 卒園式	26
27 ● 折り紙&あやとり	28	29 ● 笛ヶ滝 day	30	31 ● コーラス		



まだまだ寒さが続きますが、春はもうすぐそこ！  
2月末からは商店街にもおひなさまが並びますね。マザーグースの会でもおひなさまの飾り付けをさせてもらっているので、お散歩のときに探してみてくださいね。毎年恒例のおひなまつり会も下記の日程で開催します。親子で一緒に簡単なご飯の飾りつけしたり、お話を楽しんだり一緒に楽しい時間を過ごしましょう。詳細は、つどいの広場だよりを見て下さいね。

久万高原町上黒岩 2913  
月・水・金 9:00 ~ 15:00

日時: 3月17日 (金) 10:00~  
場所: 久万町民館和室 (村上 裕美)



「ひなまつり」

<http://www.kuma-mothergoosenokai.jp>



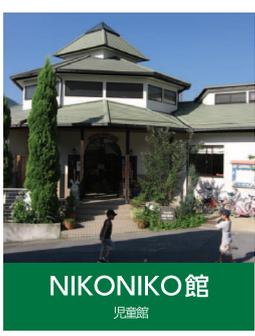
久万保育園

〒791-1201  
愛媛県上浮穴郡久万高原町久万1447  
TEL:0892-21-0777  
FAX:0892-21-0772  
hoiku@ikuwa.or.jp



Happy House  
地域子育て支援センター

〒791-1201  
愛媛県上浮穴郡久万高原町久万1444-5  
TEL:0892-21-3192  
FAX:0892-21-3191  
sien@ikuwa.or.jp



NIKONIKO 館  
児童館

〒791-1201  
愛媛県上浮穴郡久万高原町久万1457-1  
TEL:0892-21-2335  
FAX:0892-21-3222  
niko@ikuwa.or.jp



●協力者(1月1日~1月31日)(敬称略・順不同)